

令和4年度第1回
運営推進会議資料

頓原デイサービスセンター

利用料金

通所型サービス

(要支援1 月4回 要支援2 月8回の利用の場合)

(1ヶ月あたり)

	負担金	食事代	おやつ代	合計
要支援1	2,053円	2,320円	200円	4,573円
要支援2	3,960円	4,640円	400円	8,996円

※上記金額は1割負担対象の方です。

※食事1食580円、おやつ代1日50円、時間延長なし。

地域密着型通所介護

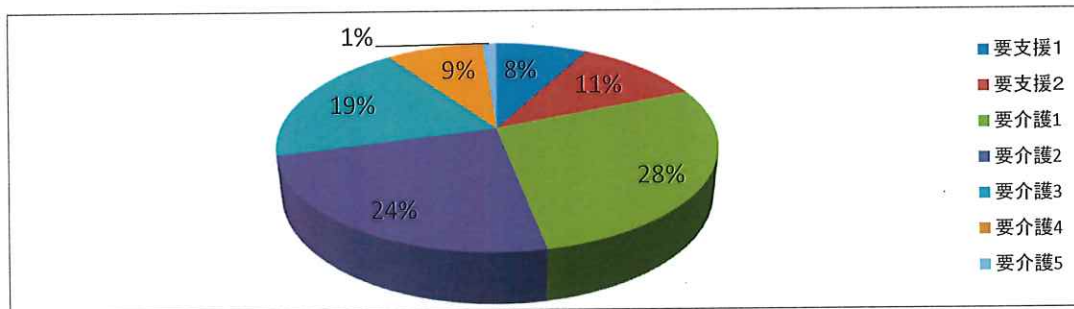
(1日あたり)

	負担金	食事代	おやつ代	合計
要介護1	927円	580円	50円	1,557円
要介護2	1,073円	580円	50円	1,703円
要介護3	1,224円	580円	50円	1,854円
要介護4	1,374円	580円	50円	2,004円
要介護5	1,523円	580円	50円	2,153円

サービス提供体制加算 6単位 入浴介助加算 55単位 個別機能訓練加算 56単位 介護職員処遇改善加算Ⅰ(加算率5.9%) 介護職員特定処遇改善加算Ⅱ(加算率1.0%)を含む。

※上記金額は1割負担対象の方です。

利用状況 (4月～9月)契約者数 49名 男17名 女32名 平均介護度 1.51 平均年齢 87.2歳



	利用延べ人数	営業日数	1日の利用人数	利用率
4月	299	26	11.50	64%
5月	320	26	12.31	68%
6月	330	26	12.69	71%
7月	156	15	10.40	58%
8月	282	26	10.85	60%
8月	282	26	10.85	60%
9月	295	26	11.35	63%
		平均人数	11.42	

職員体制

管理者1名(生活相談員兼務)

生活相談員3名(うち2名兼務職員)

介護職員5名(うち1名兼務職員) (うち介護福祉士資格者1名)

看護職員1名

機能訓練指導員(理学療法士)1名

その他の職員

主な活動実施状況

月	行事名	職員研修
4月	ドライブ(美郷町方面、志津見方面)	
5月	ドライブ(三瓶方面)	
6月		
7月	ドライブ(三瓶方面)	
8月	ドライブ(美郷町方面)	

※定期行事として作品作り、カレンダー作りを実施

(行事食)



(デイサービスホール)



介護保険外サービス状況

・おむつの販売

7名利用 50個(9月末)

リスクマネジメント状況

事故報告①

発見・発生場所	浴室
発見・発生時の状況	浴槽から上がり、更衣を行おうとしていた。 床に敷いていたタオルに出血しており、左第5趾の外側に切創を発見。
処理・処置	ゲンタシンを塗布し、キズパットで保護する。
要因分析	浴槽から上がるため、起立した際に第5趾が浴槽の床もしくは壁面に当たり、受傷したことが考えられる。
今後の対応	移動時や浴槽へ入る際だけでなく、出る際にも注意を払う。

事故報告②

発見・発生場所	浴室
発見・発生時の状況	入浴中、髪を洗っている際に利用者本人から補聴器(右耳)を付けていたと言われて気づく。
処理・処置	補聴器を取り、タオルで拭いて音が聞こえるか確認し、本人は聞こえると言われるが、職員が確認すると聞こえていない。
要因分析	補聴器を付けていたり、付けていなかったりする事があり、入浴の前に確認を怠ってしまった。
今後の対応	職員間で声掛けと、補聴器をされている方はダブルチェックを行うようにする。

介護予防事業所 にじいろ

サービス内容

- ・介護予防事業所 にじいろは、体操と予防活動(買い物等)を組み合わせた事業です。
(体操) (買い物)



利用回数、利用料金

①月4回利用 (火曜日、木曜日)

②料金 1割負担 月1,388円

おやつ代 1日30円

明眼寺お宝

赤名ボタン園



安田先生写真

ボーリング



谷笑楽校



8月末現在 15名利用(女性)

要支援1 3名 要支援2 0名

事業対象者 12名

にじいろ事業についての職員評価

活動の効果

- ・通い始めて5、6年経っても介護保険に移行されない。
(運動機能の低下が見られない、又は向上している。)
- ・にじいろが生活の中での楽しみになっている。
- ・お店に行き自分の目で品定め。お金の管理、計画を立てるというのが
励みになっている。(買い物で1週間分を買う、送迎があり有難い)
- ・買い物ができることにより、食生活が良くなっている。買い物先での知人
との出会い、レジでの対応等、日頃しないことをすることが刺激となっている
- ・参加されるうちにオシャレにも気を使われるようになっている。
- ・独居の方や、昼間は一人で家におられる方が多いので、にじいろで
おしゃべりをするのを楽しみにされている。
- ・職員も体操をすることで元気になっている。

課題

- ・男性の利用者が少ない。(今までの契約者1名のみ)
- ・参加者の地域が限られている(頓原地域のみ片道10分程度の範囲)
対象となる方はもっといるが参加してもらえない現状である。(受入体制)
- ・認知機能の低下で他のサービスが必要になる場合が多いので、活動の
内容を検討する。

愛寿園コロナウィルス発生状況について

1、愛寿園感染概要

6月25日(土)に愛寿園でご利用者1名、職員1名がコロナウィルスに感染していることが判明

6月27日(月)はご利用者15名、職員2名の感染が確認され、クラスターとなる。

その後も感染が拡大し、最終的にはご利用者47名、職員25名が感染し大規模なクラスターとなる。

7月31日(日)に7月14日(木)のご利用者1名陽性確認以降、新たな感染者が発生していないことから、関連機関と相談のうえ、「終息宣言」を発表。

2、デイサービスセンターの運営状況

6月30日(木)の午後、ご家族に電話連絡(明日より当面の間休業)

併設の愛寿園で感染拡大していることから、7月1日(金)から7月13日(水)まで休業。

7月1日(金)から愛寿園へ職員派遣(運転・消毒等)

7月14日(木)から16日(土)まで、午前営業(食事なし)9:00~12:00。

7月18日(月)より通常営業。

3、休業中のご利用者の方への対応

ケアマネを通し、必要な方は他事業所への受入を検討、調整してもらう。

※ご利用者1名、他事業所へ利用変更される。

ご利用者1名、自宅へ訪問サービス(リハ)の依頼があり週1回(1H)計2回実施する。

4、にじいろの運営状況

7月5日(火)、7月7日(木)の2日間休業する。

7月12日(火)より通常営業。

令和4年度頓原デイサービスセンター運営推進会議名簿

任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日

役職名	氏名	備考
飯南町地域包括支援センター	嘉田 将典	
頓原公民館	石川 隆	
地域住民代表	伊藤 好晴	
家族代表	大谷 ミヨエ	
家族代表	阿部 澄子	
(事務局)		
所長	田中 淳	
事務次長	光田 真也	
生活相談員	倉橋 直之	

※事務局の職員変更

(新) 所長 田中 淳

(旧) 園長 梅木 幸夫